

和泉観光 ボランティアと 歩く信太①

小栗街道

説経節「小栗判官物語」の
伝説の地を歩くコースです

小栗判官と照手姫の物語

小栗判官と照手姫は結婚していましたが、姫の一族に毒酒を飲まされ、地獄へ追いやられました。しかし、閻魔大王の計らいで、「餓鬼阿弥(がきあみ)」としてこの世に戻されます。見るも無残な小栗ですが、土車に乗せられ、照手姫や民衆に慈悲の心で、熊野の湯の峰まで運ばれました。元の姿に戻った小栗判官は、照手姫は再会し幸せにしました。

熊野街道(小栗街道)

聖地熊野を目指して人々が歩いた道です。この地域では、小栗判官の伝説から「小栗街道」と呼ばれています。

コンビニ
エンスストア

JR 信太山駅

①北信太駅
昭和7年に開設されました。駅名が葛葉稲荷、阪和葛葉、葛葉稲荷、北信太と変遷。その裏に阪和線の歴史があります。



①北信太駅

③旧府神社
神功皇后の小竹宮や奈良時代の和泉監の国府がこの付近にあったという説があります。



距離 2.3 km
所要時間 60 分

信太森神社
(葛の葉稲荷)

信太貝吹山
古墳



②尾井の清水跡
天空を舞い踊る天女たちがこの清水で羽衣を清めたと伝えられています。

④中央寺
黄檗宗の禅寺です。魚の形をした「開ばん」や釈迦の弟子ラゴラの像は必見です。



⑤聖神社一の鳥居
和泉三宮、聖神社の鳥居です。後白河上皇が贈った扁額は今はありません。

⑥篠田王子跡
熊野街道の九十九王子の一つ。王子は熊野神の御子神です。ここで遥拝や休憩をします。



⑧笠掛松・腰掛石
歌舞伎や浄瑠璃でお馴染み「小栗判官・照手姫物語」の伝承碑「笠掛松と腰掛石」があります。



⑨明けの坂
小栗判官が乗っている土車が、ここにさしかかった時、夜が明けました。



⑫放光池 1号公園
土車がここに着いた時、朝のまばゆい光が差し込みました。信太山盆踊りの会場です。



⑬石灯籠
住吉太神宮と刻まれている江戸時代のもの。灯台の役目をしていました。



⑩後鳥羽上皇歌碑
平松はまた雲深く立ちにけり
明け行く鐘は
なにはわたりか



⑪平松王子跡
平松王子辺りで後鳥羽上皇のために踊ったのが信太山盆踊りの始まりといわれています。



和泉観光ボランティアクラブ
2024 年版

ガイドの問い合わせ・申し込みは、右の QR コードから
もしくは、いずみの国観光おもてなし処 ☎ 0725-40-5552 へ

